



『醜が池』古くは醜泉(れいせん)と称され、近江國益須郡(やすのこおり)都賀山(つがやま)に湧く。(『日本書紀』)その後、甘香池と称される。(『近江輿地志略』)市立図書館が守山の「文化の甘美な泉」となるよう館報の名前とした。

〒524-0022 滋賀県守山市守山五丁目3番17号
<http://library.city.moriyama.lg.jp/>

イメージ図

図書館が生まれ変わります

守山市立図書館は昭和53年に県内の公立図書館としては戦後最初に開館しました。平成元年には増改築を行いましたが開館当初に比べ人口が増加、市民のニーズも多種多様となり様々な課題ができました。利用者の皆さまからもたくさんの声をいただきました。これらの問題等を解消するため全面改築を行います。

※図書館ホームページに守山市立図書館『本の森』改築事業として詳しく掲載しています。

新館オープンまでの流れ

設計業者決定



基本設計・実施設計
ワークショップ



現図書館の閉館

(平成28年8月31日予定)

工事開始(平成28年9月頃)



仮設図書館開館

(平成28年11月頃予定)

場所は※旧法務局

新館設計業者は

株式会社 隈研吾建築都市設計事務所

改築にかかる設計者は公募型プロポーザル方式を採用し提案を募りました。平成27年11月29日、第一次審査を通過した7者について公開プレゼンテーションおよびヒアリングを実施し、審査委員会で技術提案書を評価した結果、優秀者等が決定されました。

ワークショップ?

ワークショップを開いて利用者のニーズや意見を把握し、設計に反映させていきます。守山市民の力でより良い図書館にしていきたいと思えます。皆さんの声をおきかせください。

工事期間中は本を借りられるの?

引越し期間中は一時本を借りることができなくなります。それ以外の期間は仮設図書館※で本を借りることができます。ご不便をおかけすると思いますが、新館オープンまでご協力とご理解をお願いします。

※旧法務局(守山市役所西側)
滋賀県守山市吉身二丁目5番5号

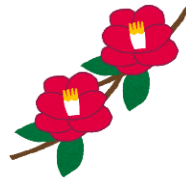
平成30年度
新館オープン予定

※引越し期間等詳しい日程は決まり次第ホームページ・広報等でお知らせします。

本を借りる以外に



としょかんかざい隊!



おもしろいおはなしに
子どもたちの目はくぎづけ

毎月1回日曜日午前10時30分から正午まで
折り紙や工作で図書館の飾りを作ります。親子連れや大人の方だけの参加など、毎月たくさんの方が参加して下さいます。

5月には、ルシオール・アート・キッズフェスティバルにも参加しました。当日はボランティアによるおはなし会も開かれたたくさんの親子が参加してくれて、みんなで大きな虹と紫陽花を完成させました。

夏休みわくわく教室



まえから思っていた
予想より、かなりは
ずれていたのが今日
の実験はとてもびっ
くりして、おもしろ
かったです。
遠藤理桜さん



電気の活用法
がいろいろ分
かっておもしろ
かったです。
土屋未来さん

毎年夏休み期間中に小学生向けに企画しています。今年は8月16日に「おいしい電流!? エレキパン」を開催しました。

磁石や電気の仕組みを知り、身近なモノのできる実験として実際にパンを作りました。



文学・歴史講座



今年は井伊直弼生誕200年。波乱万丈な人生について熱心に耳を傾けています。

滋賀に関する歴史や文学について学ぶことができます。毎回各分野で活躍されている講師の方々にきていただいています。どの講座もとても人気で毎回たくさんの方が受講されています。

今年はこんな講座をしました。

- 平成27年3月「短歌鑑賞～『万葉集』から現代短歌まで～」 (講師: 木村 光子さん)
- 8月「井伊直弼と幕末の社会」 (講師: 青木 俊郎さん)
- 10月「近江の芭蕉 松尾芭蕉の世界を旅する」 (講師: いかいゆり子さん)

楽しむこと・学ぶこと

児童図書研究講座

年に数回講座を開いています。

平成26年11月にはわらべうたについて、親子向けと大人向けの2部構成で講座をしました。

今年度6月には絵本「としょかんライオン」の翻訳で知られる福本友美子さんによる講演会もありました。著名な翻訳家とあって、たくさんの方に参加いただきました。絵本ができるまでの裏話や、原作者とのエピソードなどのお話、職員も含め

参加者一同楽しい時間をすごすことができました。

10月には福音館書店の編集者(古川信夫さん)に来ていただき、長年読みつがれている「めっきらもっきらどおんどん」ができるまでのお話を聞かせていただきました。今後も、魅力ある講師をお招きします。ぜひご参加ください。



軍手を使った指人形
一緒にわらべうたをうたいます
講師の細川律子さん



絵本は、作家・画家・編集者の
3人で作り上げていくそうです。

その他にも

水曜おはなし会 水曜午後2時から / **きせつのおはなし会** 第2土曜午前11時から
4・5才のこどもたちが対象です。たのしいお話を用意して待っています。

本おなおし隊

ボランティアのみなさんが集まって図書館の本の修理をして下さっています。初めての方にもやさしく教えて下さいます。何かしてみたい!とお考えの方、ぜひご参加ください。

ボランティア養成講座

すでにボランティアをされている人や、これから始めてみたいと考えている人に向けた講座です。昨年はお話ボランティアさん向けのわらべうたの講座、今年は本の修理の講座を開催しました。

公開朗読会

 第4土曜午後2時から(12・2月は第3土曜日)

毎月1回、テーマにそってボランティアの方々が朗読をします。主に大人の方むけに開いています。テーマは「空」「ふるさと」「真心」などさまざまです。



本の修理を教えてくださいました。元司書の井上淳子さん

がん相談支援センター出張相談会

成人病センター内・がん相談支援センターの専門スタッフが、がんに関する質問に個別に相談をお受けします。(予約制)

毎月第1・第3木曜日(図書館開館日の) 午前10時~午後1時

※行事については仮設図書館へ引っ越し後、内容、場所等に変更があります。決まり次第ホームページ・広報等でお知らせします。



本を寄贈していただきました



昨年に引き続き 今年も12月に 滋賀県民共済生活共同組合様より絵本(計412冊)をご寄贈いただき、安田徳司代表理事から田代弥三平教育長へ手渡されました。

本は児童室「おすすめ本」コーナーに置いてありますが、人気が高くほとんどの本が常に貸出されています。寄贈にご尽力いただきました関係者のみなさん、ありがとうございました。



やぶきしゅうさく

作家・矢月秀作さん講演会

小説家という仕事

～『もぐら』シリーズを語る～

小説家とはどのような仕事なのか。シリーズ累計100万部超のベストセラー『もぐら』シリーズの著者が自著と創作について語ります。

と き：

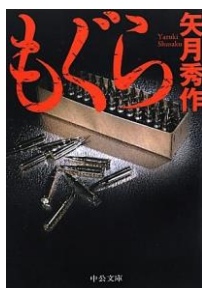
平成28年2月7日(日)

午後2時～3時30分

ところ：図書館 2階 視聴覚室

定員：80名(当日先着順)

参加費：300円(資料費)



図書館行事案内

2月12日(金) 午後2:00～

「図書館で考えよう がんのこと」

3月5日(土) 午後1:30～

児童図書研究講座

講師：くせさなえさん(絵本作家)

3月19日(土) 午後1:30～

ライブラリーシネマ

「そして、父になる」

3月26日(土) 午前11:00～

子ども映画会

「すっぽんぼんのすけ」「舌切り雀」

「スモウマン」

としょかんかざり隊！(毎月1回)

公開朗読会(第4土曜午後2時～)

本おなし隊(毎月1回)

はんでんぼく

館長を拝命しました平成21年度から検討を重ねてきた図書館整備が漸く実現します。現地での全面改築とし、昨年12月に設計業者も決定しました。

今年は基本設計・実施設計とすすみ、整備内容が具現化していく大事な年となりました。従来の図書館機能を一層充実させ、なお、より広く市民の皆様にご利用いただけるような機能を設け「本と人が出会い、人と人がつながる知の広場」をめざしていきます。11月ごろからは小規模な仮図書館の運営となるために、ご不便をおかけするのがとても心苦しいのですが、どうぞご理解くださいますようお願い申し上げます。
(館長 三田村悦子)

利用案内

貸出冊数：15冊 貸出期間：3週間 休館日：毎週火曜日・祝日・資料整理日・年末年始

開館時間：《月・水・木・金》10:00から20:00まで 《土・日》10:00から18:00まで